



地域安全ニュース

くらま

No.422
発行所
今治地区防犯協会
今治警察署
☎ 34-0110
FAX 31-7001

全国地域安全運動 を実施します!!

平成23年10月11日(火)～10月20日(木)

スローガン～防ごう犯罪 守ろう愛媛～



警察、防犯協会では、関係機関・団体や地域ボランティアのみなさんと一体となって、期間を定めて地域安全運動を強化するとともに、安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目指し、全国一斉に地域安全運動を実施します。

今治地区防犯協会では、全国地域安全運動期間中、今治市内のスーパー8箇所において、防犯チラシや防犯グッズを配布する防犯キャンペーンを実施します。

還付金詐欺が発生



市役所ですが、医療費の還付金があります。方法を説明しますので、今からATMへ行ってください。

犯人の指示どおりにATMを操作してしまい、被害に遭った事例が報告されています!!

犯人は、公的機関等を装い、医療費などの返金を名目にATMへ誘い出し、操作させ、気付かない間に送金させます。

○市役所などは、医療費をATMで還付することは絶対にありません。

慌てずに、まず相談しましょう!!



侵入口で最も多いのが、窓です。窓ガラスを破り、手を差し込んでカギを外して侵入します。泥棒は、ドライバー1本さえあれば、侵入してきます。カギを玄関先の植木鉢の下やポストに隠して外出するのも危険です。



侵入に手間取り、5分かかると侵入者の約7割はあきらめ、10分以上かかると侵入者のほとんどはあきらめるといいます。

できていますか?



- 短時間の外出でも、玄関にカギをかける。
- 在宅時でも、出入口や無人の部屋の窓にカギをかける。
- 窓には、ガラスを割られないよう、防犯ガラスや防犯フィルムを使用する。
- 玄関をツーロックにし、窓には補助錠をつけ、侵入に時間がかかるようにする。
- 旅行など長期不在にするときは、隣近所で声を掛け合い、郵便物・新聞などの配達を止めておく。

一人ひとりが、防犯意識を持つことが大切です。

感謝状贈呈 還付金詐欺未然防止



感謝状贈呈の様子

平成23年8月29日(月)、還付金詐欺の被害を未然に防止したとして、今治警察署・今治地区防犯協会から伊予銀行桜井支店に感謝状を贈呈しました。

平成23年8月25日(木)、来店者から「社会保険事務所に人がATMへ行くよう言われた」と相談を受けた行員の方が、詐欺を疑い今治警察署に通報し、被害を未然に防ぎました。

悪質商法に御用心

点検商法

- 水道水の水質検査や家屋の耐震診断など、訪問業者の無料点検は断る。
- 勝手に検査を始めたら、警察に電話をかける。
- 言われるままに商品を購入したり、工事などを契約しない。



催眠商法(SF商法)

- タダで配られた日用品などにつられて特設会場に行かない。
- 特設会場に入ってしまったら、周りの人たちの熱狂ぶりに巻き込まれず、冷静に行動する。

契約前や後に不安を感じたら、相談しましょう。

防犯看板を作成しました(波方地区)

平成23年8月21日(日)、波方小学校において、少年警察補助員や同小学校児童、PTA等が参加し、防犯看板を作成しました。

防犯看板には、波方小学校の児童から募集した防犯標語を記載、また児童も一緒に看板の作成を行うことにより、防犯意識の高揚を図りました。



作成の様子



防犯看板を設置



こころの芽

少年サポーター
柳原 丈 廣



『甘えさせることと甘やかすこと』

今の子どもたちの中には、甘やかされて育てられ、甘えられないで育ってきた子がよく見受けられます。甘やかすことと甘えさせることとの違いはなんでしょうか？

甘やかすことは、子どもが自分でできることまで親がしてやること、また、お金や物品の欲求を満たしてやることです。

甘えさせることは、まだ今はできないことは手助けしてやること、そして、心(情緒)の欲求を満たしてやることです。

甘やかされて育つとわがままになりがちで、十分に甘えられて育った子は心豊かで思いやりのある人に成長すると言われています。